

# 農学部同窓会創立70周年

農学部同窓会は今年創立70周年を迎えます。下記により記念事業を行いますので、会員の皆様の多数のご参加をおねがいします。

## 記

1. 実施時期 令和5年11月11日(土)
  2. 実施場所 ANAクラウンプラザホテル新潟
  3. 記念事業(予定)
    - ・記念式典 13:30～
    - ・記念講演 14:10～  
テーマ：新潟発「日本酒学(Sakeology)」  
講演予定者：平田 大 新潟大学日本酒学センター 副センター長  
：畑 有紀 新潟大学日本酒学センター 特任助教  
：新野 義弘 朝日酒造株式会社 総務部参与
    - ・祝賀会 16:00～
    - ・嵐丘庭の整備
    - ・記念誌の発行
- 以上

記念事業にあたっては、下記趣意書のとおり会員皆様のご協力をお願いします。

## 新潟大学農学部同窓会創立70周年記念事業

### 趣 意 書

師走の候 同窓生各位におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
新潟大学農学部は、昭和24年前身の新潟県立農林専門学校を母体に、市内河渡(新潟市東区小金山町地内)において、農学科・林学科・総合農学科の3学科で発足しました。  
その後、幾たびかの学科改組や五十嵐キャンパス(新潟市西区五十嵐)への移転を経て、平成29年に1学科5主専攻プログラム体制に移行し、理学部との学部横断型プログラムを新設する等、「生命」、「食料」、「環境」の教育研究を更に充実させて現在に至っております。  
新潟大学では、世界初の学問領域「日本酒学」の創設を目的に、平成29年に新潟県及び新潟県酒造組合と連携協定を締結し、平成30年に3者の連携協定に基づき、新潟大学に日本で初めてとなる「日本酒学センター」を設置しました。  
このセンターの設置や運営、教育には農学部の教員が中心的な役割を果たすとともに、多くの教員が貢献しています。  
また、就職率は全学部の中でも高く、就職に強い学部として紹介されており、これまでに〇〇余名の卒業生を輩出し、各分野で活躍しております。  
こうした母校の発展は、同窓生各位による農学部の教育実践・学術活動へのご理解とご支援の賜と衷心より感謝する次第です。  
この間、同窓会活動も少しずつ充実し、平成25年の創立60周年では、学部校舎の大規模改修に併せて記念事業「同窓生と学生の思いを、未来へつなげる森づくり」のテーマをもとに、新たな「嵐丘庭」を学生と同窓生の協力で整備しました。  
成長した現在の「嵐丘庭」は、学部関係者はもとより地域住民にも親しまれ、癒しの場として利用されていると伺っております。  
しかし、10年が経過し植樹した樹木も大きくなり、設置された木道も経年劣化が否めず、関係者からは、今後の維持管理を見据えた再整備の要望が出されております。  
この度、農学部同窓会創立70周年を迎えるにあたり、日本酒にまつわる記念講演や記念誌作成及び「嵐丘庭」の再整備を中心とした記念事業を計画しております。  
同窓生各位におかれましては、趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年12月吉日

農学部同窓会長 渡 辺 仁  
農学部同窓会  
創立70周年記念事業実行委員長 渡 辺 広 治

#### 【記念事業の内容】

〇記念式典及び記念講演会の開催 〇記念誌の作成 〇「嵐丘庭」の再整備

※「趣意書」は既にホームページに掲載したものを再掲しております。